## 令和4年度補正予算案(内閣府、スタートアップ関連)

## 合計:約2,100億円

① SBIR 制度等の抜本拡充【2,060 億円 】

研究開発支援の SBIR (Small Business Innovation Research) 制度について、スタートアップの持つ優れた技術を速やかに社会実装に繋げるため、スタートアップの大規模技術実証を支援するフェーズ3 (特別枠)を新設。

② グローバル・スタートアップ・キャンパス構想推進事業 【75 億円】

※うち、本構想関連事業に係る経費として 66 億円は文部科学省に計上

グローバル・スタートアップ・キャンパス構想策定に向けて、有識者による構想検討委員会の立ち上げ、海外調査、海外大学とのフィージビリティスタディを実施。 連携が想定される海外トップ大学との共同研究等を通じたネットワーク構築を検討。

③ グローバル・スタートアップ・アクセラレーションプログラム【15 億円】

スタートアップのグローバルマーケットへの展開を促進するため、海外トップアクセラレーターによりスタートアップのビジネスプランを作成段階から支援するとともに、スタートアップ・エコシステム拠点都市の海外連携機能強化に向けた取組を推進する。